

SDGs おおたゴールドスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDG s の内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDG s の推進に取り組むことを宣言します。

＜宣言日＞ 2025年 5月30日

事業者情報					
事業者名		株式会社 大田まちづくり公社			
代表者 職・氏名	職名	代表取締役社長			
	氏名	川野 正博			
ホームページ URL (任意)		https://www.ota-machizukuri.co.jp/			
事業者ロゴ (任意)					
事業者としての 2030 年のあるべき姿					
株式会社大田まちづくり公社は、大田区指定管理者として、高齢者住宅の管理を行う「住宅管理業務」やＪＲ蒲田・京急蒲田駅前周辺の「自転車駐車場管理業務」「環境改善活動」などを通じて大田区のまちづくりに貢献しています。 私たちの会社は２０３０年には持続可能な開発目標（SDGs）の実現に向けた先進企業とされることを目指していきます。					
これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs 17のゴール・目標（複数選択可） （これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）					
1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に
		○●			
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任
●	○●			○●	
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさを守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリシップで目標を達成しよう	
●				○●	

目標の達成に向けた重点的な取組内容等				
分野 (該当分野に チェック) (複数選択可)			SDGsゴール (メイン・サブ) の数字を記入 (複数記入可)	目標の達成に向けた重点的な取組
①	経済	✓	【メイン】 3 【サブ】 7, 13, 17	<高齢者住宅の課題解決> ・高齢者住宅内スペース等を活用して、居住者と地域関係部署、自治会等との交流や情報交換を進める。 ・高齢者住宅の計画的な維持更新を行う。
	社会	✓		
	環境	□		
②	経済	□	【メイン】 11 【サブ】 8, 17	<住みやすいまちの環境づくり> ・自主的な環境美化活動として、駅前広場の定期清掃を継続して行う。 ・駅前の放置自転車状況の調査結果等を大田区に提供するなど環境改善を関連部署と連携して進める。
	社会	✓		
	環境	✓		
③	経済	✓	【メイン】 8 【サブ】 11, 17	<働きがいのある環境づくり> ・当社で、特に需要の多い福祉や建築系部門で経験のある有能な人材を積極的に活用・採用する。 ・大田区や地域関係部署と、多様な人材交流や共同・連携を進める。
	社会	✓		
	環境	□		

進捗報告			
	進捗状況（1年目）	進捗状況（2年目）	進捗状況（3年目）
①			
②			
③			